

徒歩・自動車利用を組み合わせた津波避難シミュレーション

背景

道内では徒歩のみでは津波からの避難が困難な地域があるため、自動車を利用した効果的な避難について検討する必要がある。

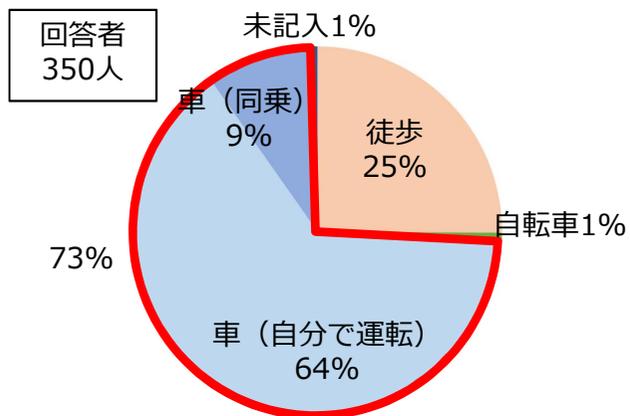


徒歩避難者と自動車避難

成果

1 想定される避難手段

自動車を選択する割合が高い



アンケート結果（浜中町）

2 自動車利用のマイナス要因

シミュレーションに反映させた事項

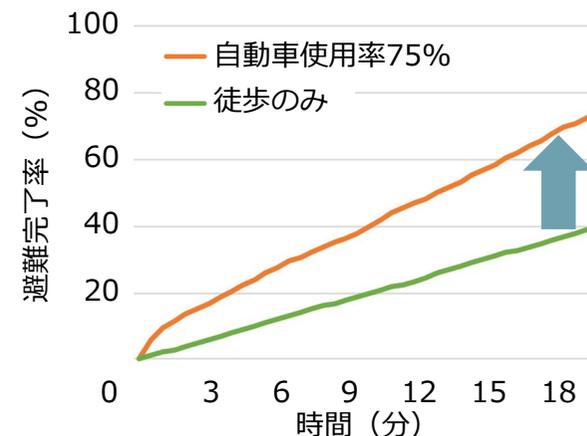
- ・道路被害による通行不能
- ・歩車混在による速度低下（人・自動車）
- ・渋滞による自動車の速度低下



避難訓練において速度低下を実測

3 モデル街区によるシミュレーション例

自動車を利用すると避難完了率※が向上する見込み



※避難完了率：避難者が津波浸水区域外に到達した割合

期待される効果

今後シミュレーションの高精度化など研究を発展させることで、自治体の津波避難計画への反映が期待される